

3. 信濃川中流及び魚野川大規模氾濫に関する減災目標を達成するための取組及び「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の取組について

④緊急治水対策プロジェクトのフォローアップ様式について

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | | |
|--|----------|---------------------|---------------|------|-----|------|-----|------|------|------|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| 1. 被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策） | | | | | | | | | | | |
| ■被災施設等の迅速な復旧 | | | | | | | | | | | |
| | | 堤防、護岸、排水機場等の被災施設の復旧 | | | | | | | | | |
| ■河川水位の低下及び洪水流下断面を向上させるための取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 遊水池等の洪水調節施設の整備 | 遊水池の整備 | | | | | | | | |
| | | 洪水が円滑に流れやすい河道整備の推進 | 河道掘削 樹木伐採 | | | | | | | | |
| | | | 築堤 | | | | | | | | |
| ■施設規模を上回る洪水に対する取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 危機管理型ハード対策 | 堤防裏法尻の補強・天端舗装 | | | | | | | | |
| ■既存施設を活用した洪水被害軽減対策 | | | | | | | | | | | |
| | | 堤防の強化（浸透対策等） | | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | |
|--|----------|--|--------|------|----|------|----|---|----------|---|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | 既存の排水機場、ダム、堰などの河川管理施設について、更なる洪水被害軽減の可能をイン着いて検討を行うとともに、必要な対策を実施 | | | | | | | | | |
| ■河道・河川管理施設等の適切な維持管理 | | | | | | | | | | | |
| | | 堤防や堰、水門等の適切な維持管理 | | | | | | | | | |
| | | 河道内の堆積土砂の撤去、樹木の植生管理 | | | | | | | | | |
| 2. 地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策） | | | | | | | | | | | |
| ■支流の流出抑制の取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 公園、校庭等の雨水貯留施設の整備 | | | | | | 貯留管及び貯留施設、雨水調整池を整備・管理している。 | | | |
| | | 田んぼダムの推進 | | | | | | 現在、琴平公園貯留施設（今年度完成予定）を整備中。 | R1年度完成予定 | | |
| | | 雨水貯留施設、田んぼダム、透水性舗装の整備等 | | | | | | 農地の多面的機能として位置づけられている田圃に一時的に貯留する機能を向上させるため、農家に対し、交付金を積極的に活用して田圃ダムに取り組みよう周知する。効果測定等への指導・助言のため、県内大学機関等との連携も検討。 | | 農地の多面的機能として位置づけられている田圃に一時的に貯留する機能を活用するための、現在整備済の田圃ダムの適正管理を実施するとともに、新規整備箇所を検討する。 | |
| | | 浸透性舗装、側溝、ますの設置 | | | | | | 開発行為に該当する事業については、開発区域における排水基準により、敷地内の雨水流出量を算定し、周辺排水路や河川への能力を勘案した上で、駐車場、グラウンド、自由勾配側溝等の貯留施設の計画を行っている。 | | | |
| | | | | | | | | 近年の実績：越路白山保育園（H23年）、高等総合支援学校屋内運動場（H29年） 予定：ながおか花火館（R2年完成予定） | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | |
|--|----------|------------------|------------------|-----------------|----|------|----|--|----------|------|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | | 各戸貯留施設の費用補助 | | | | | 個人・企業への雨水タンク設置補助を実施中。出水を踏まえ、普及PRを加速化させる。 | | | |
| ■支川氾濫抑制、内水被害を軽減する取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 支川水路における氾濫抑制対策 | 河道掘削 | | | | | | | | |
| | | 排水機場の整備 | 排水機場の整備、増設 | | | | | ポンプ施設、ゲート施設を整備・管理している。 | | | |
| | | | 放流先の見直し | | | | | 現在、寿町排水ポンプ場（R5年度完成予定）を整備中。 | R5年度完成予定 | | |
| | | | 緊急排水ポンプ車・照明車等の増設 | | | | | 浸水常襲箇所における可搬式ポンプ、発電設備の新規購入 | | | |
| | | 排水ポンプ車等の整備 | | | | | | | | | |
| | | 排水機場の耐水化の推進 | 排水機場の耐水化 | | | | | ポンプ施設、ゲート施設を整備・管理している。 | | | |
| | | | | | | | | 大平沢川排水機場の老朽化対策（R5年度完成予定）と合わせて耐水化を図る。 | | | |
| ■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 緊急復旧などを迅速に行う防災拠点 | 防災拠点等の整備 | 長岡地区にて防災拠点整備を検討 | | | | 長岡地区にて防災拠点整備を検討 | | | |
| | | | | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | |
|--|----------|--------------------------|----------------------------------|--|----|--|----|--|----|--|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| 3. 減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策） | | | | | | | | | | | |
| ■住まい方の工夫に関する取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 「まちづくり」による水害に強い地域への誘導 | 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導 | | | | | | | 都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強い町づくりを推進 | |
| | | 克雪型住まい（高床式）費用の助成活用の充実 | 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導 | | | | | | | 豪雪地域である小千谷市内において、高床式住居において浸水被害軽減に結びついた有用性についてPRを実施 | |
| | | 不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進 | 不動産関係者への水害リスク情報の提供 | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | |
| ■防災教育や防災知識の普及に関する取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 水害の記憶の伝承 | パネル展、イベント、水害リスク情報の周知やSNS等を活用した発信 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | マイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進 | マイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の支援 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | 地域住民や小中学生等を対象とした防災教育の推進 | 出前講座による防災教育の実施 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | 学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進 | 避難確保計画の策定と避難訓練の実施 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | |
|--|----------|---------------------------|--------------------|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | まるごとまちごとハザードマップの推進（浸水深表示） | まるごとまちごとハザードマップの支援 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | |
| | | 豪雨に対応したタイムラインの普及促進 | 新規・既存タイムラインの作成及び更新 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | |
| ■要配慮者施設の避難に関する取組の推進 | | | | | | | | | | | |
| | | 地域防災計画への位置付けの推進 | 施設への指導、支援 | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | |
| | | 避難確保計画の作成と訓練の推進 | 施設への指導、支援 | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | 避難確保計画の作成につながる講習会の開催 | 講習会の実施 | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| ■災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組 | | | | | | | | | | | |
| | | | 水位周知河川の設定 | | | | | | | | |
| | | | 浸水想定区域図の作成 | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | | |
|--|----------|--|-----------------------------|------------------------|---|------|------------------------|--|--|--|---|--|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | |
| | | 水位周知河川の拡充、洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情報の周知 | ハザードマップ策定 | | | | | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | | |
| | | | 住民への周知 | 住民への氾濫リスクを周知するための支援の検討 | | | 住民への氾濫リスクを周知するための支援の検討 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | ・最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 ・市が管理委託されている支流河川の樋門の操作状況も情報提供し、市民の避難行動を促す。 | |
| | | | 浸水想定区域図の作成 | | | | | | | | | |
| | | | ハザードマップ策定 | | | | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | |
| | | 支川の氾濫に着目したハザードマップ等を作成し、リスク情報を周知 | 住民への周知 | 住民への氾濫リスクを周知するための支援の検討 | | | 住民への氾濫リスクを周知するための支援の検討 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | ・最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 ・市が管理委託されている支流河川の樋門の操作状況も情報提供し、市民の避難行動を促す。 | |
| | | | 早期避難に向けた精度の高い降雨予測、水位予測体制の検討 | 予測システムの精度向上 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、早期避難に向けた精度の高い水位予測の検討の実施。 | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(北陸地整～小千谷市)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | |
|--|----------|-----------------------------------|----------------------|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化 | 災害情報等の発信 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、早期避難に向けた精度の高い水位予測の検討の実施。ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、早期避難に向けた精度の高い水位予測の検討の実施。ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化を図る。 | | | | | |
| | | マスメディアとの連携強化 | 報道機関等への情報提供及び連携 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | |
| | | 住民への情報伝達手段の強化 | 住民が分かりやすいきめ細やかな情報伝達 | 雨が止んだ後に上流からの洪水が到達した状況を踏まえ、災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、洪水が遅れて到達する水系の情報発信の強化を図る。 | | 雨が止んだ後に上流からの洪水が到達した状況を踏まえ、災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、洪水が遅れて到達する水系の情報発信の強化を図る。 | | 市民向け情報発信の発信を強化するため、ホームページのアクセス集中対策、情報伝達手段の更なる多重化に取り組む。 | | | |
| | | 水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信 | 水位計、監視カメラ等の設置 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、簡易カメラの増設を図る。 | | 浸水により人家等への影響がある地区への避難情報発令を支援するため、水位計やカメラを設置する。 | | | | | |
| | | 浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスク情報の提供 | 企業、危険物管理施設へのリスク情報の共有 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | |
|--|----------|---------------------|---------------|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| 1. 被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策） | | | | | | | | | | | | | |
| ■被災施設等の迅速な復旧 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 堤防、護岸、排水機場等の被災施設の復旧 | | | | | | | | | | | |
| ■河川水位の低下及び洪水流下断面を向上させるための取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 遊水池等の洪水調節施設の整備 | 遊水池の整備 | | | | | | | | | | |
| | | 洪水が円滑に流れやすい河道整備の推進 | 河道掘削 樹木伐採 | | | | | | | | | | |
| | | | 築堤 | | | | | | | | | | |
| ■施設規模を上回る洪水に対する取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 危機管理型ハード対策 | 堤防裏法瓦の補強・天端舗装 | | | | | | | | | | |
| ■既存施設を活用した洪水被害軽減対策 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 堤防の強化（浸透対策等） | | | | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | |
|--|----------|---|--------|------|----|------|----|--|----|---|----|------|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | 既存の排水機場、ダム、堰などの河川管理施設について、更なる洪水被害軽減の可能をセイン着いて検討を行うとともに、必要な対策を実施 | | | | | | | | | | | |
| ■河道・河川管理施設等の適切な維持管理 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 堤防や堰、水門等の適切な維持管理 | | | | | | | | | | | |
| | | 河道内の堆積土砂の撤去、樹木の植生管理 | | | | | | | | | | | |
| 2. 地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策） | | | | | | | | | | | | | |
| ■支流の流出抑制の取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 公園、校庭等の雨水貯留施設の整備 | | | | | | | | | | | |
| | | 雨水貯留施設、田んぼダム、透水性舗装の整備等 | | | | | | 農地には多面的機能があるなか、一時的に貯留する機能を活用するため、田圃ダムを検討する。 | | 農地の多面的機能として位置づけられている田圃に、一時的に貯留する機能を活用するため、稲作栽培期間外に田の排水口を締め切るように、耕作者に協力を求める。 | | | |
| | | 田んぼダムの推進 | | | | | | | | | | | |
| | | 浸透性舗装、側溝、ますの設置 | | | | | | 開発区域における排水基準により、敷地内の雨水流出量を算定し、周辺排水路や河川への能力を勘案した上で、駐車場、グラウンド、自由勾配側溝等の貯留施設の計画を行っている。 近年の実績：市立湯之谷小学校（H29年） | | | | | |
| | | 各戸貯留施設の費用補助 | | | | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | |
|--|----------|-----------------------|----------------------------------|------|----|---|----|---------------------------------|-------------------------|---|----|------|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| ■支川氾濫抑制、内水被害を軽減する取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 支川水路における氾濫抑制対策 | 河道掘削 | | | | | | | 魚野川に流入する支川において、河道内の樹木伐採を検討中（準用河川及び普通河川） | | | |
| | | 排水機場の整備 | 排水機場の整備、増設 | | | | | ポンプ施設、ゲート施設を整備・管理している。 | | | | | |
| | | | 放流先の見直し | | | | | | | | | | |
| | | | 排水ポンプ車等の整備 | | | | | | 四日町排水ポンプ場（R7年完成予定）を整備中。 | | | | |
| | | 排水機場の耐水化の推進 | 排水機場の耐水化 | | | | | | | | | | |
| ■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 緊急復旧などを迅速に行う防災拠点 | 防災拠点等の整備 | | | | | | | | | | |
| 3. 減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策） | | | | | | | | | | | | | |
| ■住まい方の工夫に関する取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 「まちづくり」による水害に強い地域への誘導 | 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導 | | | 都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進。地域防災力向上に資する渡父用の検討。 | | 都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進。 | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | |
|--|----------|--------------------------|----------------------------------|--|----|--|----|--|----|--|----|--|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | 克雪型住まい（高床式）費用の助成活用の充実 | 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導 | | | | | | | | | | |
| | | 不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進 | 不動産関係者への水害リスク情報の提供 | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | |
| ■防災教育や防災知識の普及に関する取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 水害の記憶の伝承 | パネル展、イベント、水害リスク情報の周知やSNS等を活用した発信 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | マイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進 | マイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の支援 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | 地域住民や小中学生等を対象にした防災教育の推進 | 出前講座による防災教育の実施 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会・学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | 学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進 | 避難確保計画の策定と避難訓練の実施 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | |
|--|----------|---------------------------|--------------------|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | まるごとまちごとハザードマップの推進（浸水深表示） | まるごとまちごとハザードマップの支援 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でまちなかに浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 | |
| | | 豪雨に対応したタイムラインの普及促進 | 新規・既存タイムラインの作成及び更新 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 | |
| ■要配慮者施設の避難に関する取組の推進 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 地域防災計画への位置付けの推進 | 施設への指導、支援 | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 | |
| | | 避難確保計画の作成と訓練の推進 | 施設への指導、支援 | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| | | 避難確保計画の作成につながる講習会の開催 | 講習会の実施 | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | | 要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 | |
| ■災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 水位周知河川の設定 | | | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」 を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | | | |
|--|----------|--|-------------|---|--|-----------------------------------|--|-----------------------------------|--|-----------------------------------|--|-----------------------------------|--|-----------------------------------|--|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | | |
| | | 水位周知河川の拡充、洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情報の周知 | 浸水想定区域図の作成 | | | | | | | | | | | | |
| | | | ハザードマップ策定 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | 台風19号を踏まえた避難所等の見直し等、新たなハザードマップの検討 | |
| | | | 住民への周知 | デジタル防災無線の整備が令和3年3月に完了し、全世帯に戸別受信機を配置。 今後は、あんしんメール、防災ラジオ、戸別受信機などを使い、市民の避難行動につながる情報提供を実施。 | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | |
| | | 支川の氾濫に着目したハザードマップ等を作成し、リスク情報を周知 | 浸水想定区域図の作成 | | | | | | | | | | | | |
| | | | ハザードマップ策定 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成・見直しを図り、地域住民等へのリスク情報通知を図る。 | | |
| | | | 住民への周知 | デジタル防災無線の整備が令和3年3月に完了し、全世帯に戸別受信機を配置。 今後は、あんしんメール、防災ラジオ、戸別受信機などを使い、市民の避難行動につながる情報提供を実施。 | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | 最大級の災害を視野に入れ、市民の避難行動につながる情報提供のあり方を検討し対策を講じる。 | | |
| | | 早期避難に向けた精度の高い降雨予測、水位予測体制の検討 | 予測システムの精度向上 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは

(十日町市～津南町)

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 十日町市 | | 燕市 | | 魚沼市 | | 南魚沼市 | | 津南町 | |
|--|----------|-----------------------------------|----------------------|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| | | ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化 | 災害情報等の発信 | | | | | | | | | | |
| | | マスメディアとの連携強化 | 報道機関等への情報提供及び連携 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。 | |
| | | 住民への情報伝達手段の強化 | 住民が分かりやすいきめ細やかな情報伝達 | | | 住民に対して増水した河川等危険な場所に近づかないなど、国や周辺自治体、報道機関等との協力体制を強化し、連携した情報発信に取り組むことで被害防止を図る。 | | | | | | | |
| | | 水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信 | 水位計、監視カメラ等の設置 | | | | | | | | | | |
| | | 浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスク情報の提供 | 企業、危険物管理施設へのリスク情報の共有 | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | | 災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 | |

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(取組一覧)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

記載例：緊急治水対策Pの取組一覧

| 「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組（概ね5年間） | | | | 北陸地整 | | 新潟県 | | 長岡市 | | 小千谷市 | |
|--|----------|--------------------------|----------------------------------|--|----|--|----|--|----|--|----|
| 項目 | 主な取組メニュー | 主な取組項目 | 対策メニュー | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| 3. 減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策） | | | | | | | | | | | |
| ■住まい方の工夫に関する取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 「まちづくり」による水害に強い地域への誘導 | 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導 | | | | | | | 都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進 | |
| | | 克雪型住まい（高床式）費用の助成活用の充実 | 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導 | | | | | | | 豪雪地域である小千谷市内において、高床式住居において浸水被害軽減に結びついた有用性についてPRを実施 | |
| | | 不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進 | 不動産関係者への水害リスク情報の提供 | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | | 住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 | |
| ■防災教育や防災知識の普及に関する取組 | | | | | | | | | | | |
| | | 水害の記憶の伝承 | パネル展、イベント、水害リスク情報の周知やSNS等を活用した発信 | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | | 防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 | |

主な取組項目

取組項目

主な取組メニュー

対策メニュー

(実施内容)
上段に記載の取組について、具体的な取組内容や進捗状況等を記載
(時期)

信濃川中流及び魚野川大規模水害に関する減災目標を達成するための各機関の取組(案)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載す

記載例：減災目標を達成するための各機関の取組

| 減災のための取組方針 (概ね5年間) | | | 新潟市 | | 長岡市 | | 三条市 | | |
|--|----|-----------------------------------|-----------|--|----------------|--|-------------------|---|--------|
| 項目 | 事項 | 内容 | 課題の 対応 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 | 時期 |
| 2. ソフト対策の主な取組 ③①・②の実効性を確保するための訓練・防災教育の取り組み | | | | | | | | | |
| ■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取り組み | | | | | | | | | |
| | | まるごと・まちごとハザードマップの整備・ 拡充 | D・F I | 緊急治水対策プロジェクトの取組による。 セルに色付けを行い、「緊急治水対策プロジェクトの取組による」等と記載する。 | | 緊急治水対策プロジェクトの取組による。 | | ・避難所の見直し等に伴う変更を実施 | 引き続き実施 |
| | | ハザードマップポータルサイトを活用した周知サポート、地図情報の活用 | D・E F | | 同上 | | ・避難所の見直し等に伴う変更を実施 | | 引き続き実施 |
| | | 効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報の実施 | H | 「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布 | 新潟県からの情報提供後に検討 | 「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布 | H29年度以降検討 | ・三条市豪雨災害対応ガイドブックを活用し、住民の水害や避難に対する意識を高めていく | 引き続き実施 |
| | | | | ・河川管理者が作成した水防災に関するパンフレットを区役所の窓口に設置し、市民へ配布。 | 引き続き実施 | ・県や河川管理者から提供された広報や資料を配布。 ・町内会での啓発活動に活用するため、大判に拡大した洪水ハザードマップを希望する町内会に配布。 | 引き続き実施 | ・三条市豪雨災害対応ガイドブックを活用し、住民の水害や避難に対する意識を高めていく | 引き続き実施 |